

記者発表（配付）資料

令和4年11月21日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市総務部 財産管理課	齋藤 英樹	松田 健一	江村 佐季	25-3143

件 名	4 K有機EL液晶テレビとテレビスタンドの寄付受納について
-----	-------------------------------

服部産業株式会社から本年創立60周年（創業108年）を迎えることを記念して、寄付の申し込みがあったことから、下記のとおり寄付受納式を開催します。

記

1. 日 時

令和4年11月24日（木） 午後2時00分～2時30分

2. 場 所

萩市役所 ロビー

3. 寄付者（出席者）

服部産業株式会社

代表取締役 服部 和彦（はっとり かずひこ）

常務取締役 服部 真博（はっとり まさひろ）

取締役 山田 康弘（やまだ やすひろ）

4. 寄付物品

4 K有機EL液晶テレビ、テレビスタンド

5. 次第（予定）

(1) 寄付者あいさつ

(3) 感謝状贈呈

(2) 寄付目録贈呈

(4) 萩市長謝辞

記者発表資料

令和4年11月21日

部 課 名	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	小川 政則	服部 哲也	角屋 祐一郎	伊藤 華穂	0838-25-3139

件 名	萩の夜を彩る 「萩イルミネフェスタ2022」・「須佐イルミネーション」の 開催について
-----	--

萩の夜を様々な色の明かりで彩るライトアップイベント「萩イルミネフェスタ2022」と「須佐イルミネーション」を開催します。

○萩イルミネフェスタ2022

大正14（1925）年に建設された貴重な洋館駅で国登録有形文化財の「萩駅舎」周辺を、地域の方々を中心として設置された1万5,000灯の電球が彩り、幻想的な姿をつくり出します。

1. 開催期間 令和4年11月26日（土）～令和5年1月5日（木）
2. 点灯時間 17:30～23:00
3. 点灯式 令和4年11月26日（土）17:00～
4. 開催場所 JR萩駅舎前ロータリー
5. 主 催 萩イルミネフェスタ実行委員会
6. 後 援 萩市、一般社団法人 萩市観光協会
7. お問い合わせ 同実行委員会事務局（藤本）

TEL：090-7128-9372



○須佐イルミネーション

年末から年始にかけて、イルミネーションが須佐駅を彩ります。点灯式当日に、飾りつけのお手伝いに来た小学生以下のお子さんには、サンタからお菓子のプレゼントがあります。

1. 開催期間 令和4年12月10日（土）～令和5年1月6日（金）
2. 点灯時間 17:00～21:00
3. 点灯式 令和4年12月10日（土）17:30～
4. 開催場所 JR須佐駅周辺
5. お問い合わせ 須佐おもてなし協会

TEL：08387-6-3380



記者発表（配付）資料

令和4年11月22日

所属部課	課 長	担 当	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	山根 昌浩	糸本 康浩	0838-25-3562 (内線484)

学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

萩市立むつみ中学校			
所在地	萩市大字高佐下1982-35		
電 話	08388-8-0663		
校長名	井上 忠明	担当者	教頭 赤間 鈴世

件 名	第3回 ^{もり} 森林の教室
内 容	平成7年から年3回(春・秋・冬)、生徒自身が学校林を整備しながら森林や林業について学習する活動を実施しています。今回は、春に雨で延期になった学校林の整備(除伐・草刈等)を行います。
日 時	令和4年11月29日(火) 13:30~16:00 《予備日 12月5日(月)》
場 所	※ 集合場所(高佐 ^{たかさ} 八幡宮駐車場)へ13:30までにお越しください。 <u>単独で学校林に入ることがありませんよう、ご協力ください。</u>
参加者	中学生16名 教職員 指導者(むつみ林業振興会 萩農林水産事務所 阿武萩森林組合むつみ支所)
備 考	【報道関係者の方へ(お願い)】 取材を希望される場合は、必ず前日までにむつみ中学校まで連絡をお願いいたします。 新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、取材については、14日前から家庭で健康チェックを実施され、その間異常が認められなかった方に限ります。また、当日は集合場所で検温をさせていただきます。 天候や学校林の状況等により開催日時を変更することがあります。取材予定の方は、必ず当日(29日)午前中に学校へ確認をお願いします。変更の場合は変更予定日をお知らせいたします。 事前の検温、マスクの着用等、感染防止の徹底をお願いします。

記者発表（配付）資料

令和4年11月22日

所属部課	課 長	担 当	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	山根 昌浩	糸本 康浩	0838-25-3562 (内線484)

学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

萩市立須佐中学校			
所在地	萩市大字須佐5200番地1		
電 話	08387-6-2240		
校長名	山下 恵美	担当者	正司かおる

件 名	プロから学ぼう！「家庭で作るプロの味に挑戦」 ～ちょっとしたコツを教えます～（弥富料理教室）
内 容	中学1年生が、地元の食材を使った様々な料理を地域の方とともに学ぶ家庭科授業です。講師は弥富出身で市内の割烹「千代」で調理師として働いておられる児玉勝美様です。弥富公民館の料理教室の企画に、中学校がタイアップして行います（昨年度に続き2回目）。本校では、地域の良さを「須佐地域魅力再発見プロジェクト」を通して発信しており、今回の学習も地域の方と触れあい、地域の良さを知る活動の一環として参加します。 ※実習後は皆で会食します。 ※取材されるときは事前に須佐中学校までご連絡いただけると幸いです。 ※事前の検温、マスクの着用等、感染防止の徹底をお願いします。
日 時	令和4年12月5日（月）8：50～13：00
場 所	弥富交流促進センター（萩市大字弥富下4043番地）
参加者	・萩市立須佐中学校1年生 7名（実施者） ・須佐中学校 教諭 正司かおる ・講師：児玉勝美様（割烹「千代」） ・地域の方 4名 ・弥富公民館 館長 岩本偉久 職員 中山さん

記者発表（配付）資料

令和4年11月24日

所属部課	局長	館長	係長	連絡先
萩市教育委員会 萩図書館	井本義則	江山規子	森岡きよみ	0838-25-6355

件 名	児童図書の寄付受納式について
-----	----------------

1 日 時 令和4年11月30日（水）午後2時～午後2時30分

2 場 所 萩市役所2階 市長応接室

3 出席者 国際ソロプチミスト萩 会長 横山敦子 ほか

市 側 田中文夫萩市長 ほか

4 内 容

（1）寄付の趣旨・目的 萩図書館の移動図書館（わくわく号）用の児童図書として

（2）寄付者 国際ソロプチミスト萩

（3）寄付の内容 児童図書30冊（別紙リストのとおり）※5万円相当

【備考】

国際ソロプチミスト萩は、萩図書館の移動図書館「わくわく号」車両を平成4年度に寄贈され、平成5年度からほぼ毎年度、5万円分の図書を寄贈されている。また、平成14年度にも移動図書館車両を寄贈、平成23年度には移動図書館車両更新費用として800万円を、令和4年度には移動図書館車用費用として500万円を萩図書館へ寄付された。

平成26年度には、平成25年7月28日に発生した豪雨災害により多数の資料被害が発生した須佐図書館へ、児童書5万円分を寄贈された。

平成27年及び28年度には、平成28年4月に新築移転した明木図書館の開館を記念し、明木図書館の図書充実のため、それぞれ児童書5万円分を寄贈された。

平成29年度から萩図書館の移動図書館用の図書として、毎年5万円分の児童書を寄贈され、この度、5万円分30冊の児童書を寄贈いただいた。

国際ソロプチミスト萩 寄贈リスト

	書名	著者名	出版者
1	OH NO!	木坂 涼作	偕成社
2	TA-DAH!	木坂 涼作	偕成社
3	モンキーモンキーどこにいる?	すなやま えみこ絵・文	ポトス出版
4	絵っ?でみることわざ・慣用句	はせ みつこ著	かもがわ出版
5	どうぶつ英語フレーズ大集合!	河本 望著	偕成社
6	大接近!工場見学 第6巻	高山 リョウ構成・文	岩崎書店
7	マンチキンの夏	ホリー・ゴールドバーグ・スローン作	小学館
8	エーリッヒ・ケストナー	クラウス・コルドン著	偕成社
9	小泉文夫	ひの まどか著	ヤマハミュージック...
10	「慰安婦」問題ってなんだろう?	梁 澄子著	平凡社
11	どうぶつしんぶん	岸田 衿子ぶん	福音館書店
12	西風のくれた鍵	アリソン・アトリー作	岩波書店
13	たんたのたんけん	中川 李枝子さく	学研プラス
14	あるあさ、ぼくは...	マリー・ホール・エッツさく	好学社
15	ぼりすとお	ディック・ブルーナぶん え	福音館書店
16	ぼりすそらをとぶ	ディック・ブルーナぶん え	福音館書店
17	荒野にヒバリをさがして	アンソニー・マゴワン作	徳間書店
18	だれのからだ?	有沢 重雄校正・文	偕成社
19	平等ってなんだろう?	齋藤 純一著	平凡社
20	カワネズミを見てみたい!	森本 祈恵著	くもん出版
21	子育てがんばる、カメムシのおかあさん	新開 孝写真と文	小学館
22	ずかん美しい世界の線路 ヨーロッパ編	橋爪 智之著	技術評論社
23	池上彰の君と考える戦争のない未来	池上 彰著	理論社
24	ゴリラのきずな	長尾 充徳著	くもん出版
25	みんな自分らしくいるためのはじめてのLGBT	遠藤 まめた著	筑摩書房
26	ガラスの犬	フランク・ボーム作	岩波書店
27	ジェシカといっしょ	ケビン・ヘンクス作・絵	徳間書店
28	ダリウスは今日も生きづらい	アディーブ・コラーム著	集英社
29	飛べないハトを見つけた日から	クリス・ダレーシー作	徳間書店
30	空とぶ馬と七人のきょうだい	イチンノロブ・ガンバートル文	廣済堂あかつき

記者発表（配付）資料

令和4年11月25日

所属部課	所 長	総 括	主 査	担 当	連絡先
萩市田万川総合事務所 産業振興部門	俣賀 保宏	須子 泰敬	安達 充紘	地域おこし協力隊 龍 竜馬	08387-2-0300

件 名	「音で遊ぶワークショップ オトアソビ in たまがわ」実施します！
-----	-----------------------------------

楽器や音楽を気軽に楽しめるワークショップを田万川で開催します！

第1弾の今回はダンボールを使って南米発祥の打楽器「カホン」を製作します。作った後は田万川のフラメンコグループ「ロスアミーゴス田万川」のみなさまと、完成したカホンを使って簡単な演奏会をします。カホンはフラメンコの演奏でもよく使われる楽器です。

工作と音楽が一緒に楽しめ、小学生・中学生はもちろんのこと、大人も楽しめる内容となっています。またワークショップと併せてロスアミーゴス田万川のパフォーマンスも楽しめます。

音を創る、音を奏でる楽しさをぜひ味わってください！

【日時】令和4年12月11日（日）13:30～16:30

【場所】田万川コミュニティセンター 大ホール

【参加費】無料

【持ち物】ひとりにつき1個空のアルミ缶（ツナ缶サイズ推奨）

【定員】30名

【申込】右のQRコードよりお申し込みください



【注意事項】カッターナイフなどの刃物を使用します。小学生以下の児童は必ず付き添いの方とご参加ください

【お問合せ先】

萩市田万川総合事務所 産業振興部門 地域おこし協力隊 龍 竜馬（りゅう りょうま）

08387-2-0300（田万川総合事務所） 090-3609-3806（担当：龍）



記者発表（配布）資料

令和4年11月25日

所属部署	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野次雄	大久保成彦	谷野芳之	谷野芳之	0838-25-3342

件名	台湾立法院 游錫堃院長が外交及び経済交流訪問団を引率し、萩市を表敬訪問します。
----	---

この度、台湾立法院の院長である游錫堃氏を団長とする訪問団が萩市を表敬訪問します。游錫堃氏の訪日は、在任中初めてであり、経済や文化交流を通じ、国会外交を遂行するものです。今回の訪日日程において、萩市が最初の表敬訪問地となります。

記

1. 訪問日時等

日時：令和4年11月28日（月） 午前9時

場所：萩市役所 全員協議会室

内容：歓迎挨拶、游院長挨拶、記念品贈呈

2. 訪問者

游錫堃 台湾立法院 院長（国会議長に相当）

陳歐珀 立法院委員（代議士）

吳琪銘 立法院委員（代議士）

経済団体の方々、台北駐福岡経済文化弁事処の方々 合計 24名

（参考）萩市と台湾とのつながり

- ・萩市出身で初代群馬県令の榎取素彦の次男・榎取道明が台湾に渡り、芝山巖学堂で開始された学童教育に従事。

翌年の明治29（1896）年1月の芝山巖事件により、現在の台北市士林区において、非業の死を遂げた。

榎取道明を含む犠牲になった日本人教育者6名の教師は「六氏先生」と呼ばれ、彼らの台湾の教育に賭ける情熱は「芝山巖精神」として人々の間で語り継がれている。

- ・江士林区長から「国際文化の日（士林国際文化節）」への招待を受け、榎取道明ゆかりの地である台北市士林区を訪問する萩市民号を派遣するとともに、平成28（2016）年10月3日に友好交流協力に関する覚書を締結した。

中華民国(台湾) 立法院院長プロフィール



- 氏名

ゆうしゃくこん

游 錫 堃 (You, Si-Kun)

- 生年月日

1948 年 4 月 25 日 (74 歳)

- 学歴

私立東海大学政治学部学士

- 経歴

1981 年－1989 年	台湾省議会議員
1986 年 9 月 28 日	民主進歩党創党大会主席
1989 年－1997 年	宜蘭県知事
1990 年－	仰山文教基金会創始者
1998 年－1998 年	台北捷運会社代表取締役
1999 年－2001 年	台北芸術大学非常勤教授
2000 年－2002 年	總統府秘書長（官房長官に相当）
2002 年－2005 年	行政院院長（首相に相当）
2006 年－2007 年	民主進歩党党主席（党首に相当）
2020 年－	立法院院長就任（国会議長に相当）

- 趣味

読書、詩を書く、サイクリング、山登り

記者発表（配付）資料

令和4年11月25日

所属部課	部 長	課 長	担 当	連絡先
萩市土木建築部 都市政策課	吉屋 満	木村 宏	阿武 正樹	0838-25-3104

件 名	萩市都市計画道路見直し方針(素案)に対する意見を募集 ～パブリックコメントの実施～
-----	---

萩市では、都市計画決定から長期間が経過している都市計画道路については、その必要性及び実現性を改めて検証した上で、既存の道路ネットワークを再構築していく必要が生じており、近年の都市づくりを取り巻く情勢や関連計画を踏まえ、今後の方針について検証を進めてきました。

このたび、市民の皆様から広くご意見を伺うため、都市計画道路見直し方針の素案に対する意見募集を実施しますのでお知らせします。

◆「都市計画道路」とは

都市計画道路は、都市の骨格を形成する都市施設の1つです。都市全体における将来的な道路ネットワークであり、都市計画法に基づき位置・ルート・幅員などを定め、将来の道路整備に必要な区域をあらかじめ明確化したものです。

◆見直し方針について

萩市では都市計画道路 17 路線、約 51km を有し、うち見直しの対象となる路線数は 7 路線、未整備延長は約 7km となります。いずれの路線も都市計画決定から 50 年以上が経過しており、路線ごとに検証を行い『存続』、『変更』、『廃止』の見直し方針を示しています。



■萩市都市計画道路網図

【萩市都市計画道路見直し方針(素案)に対する意見募集について】

◆意見の募集期間

令和4年12月1日(木)～令和5年1月6日(金)

◆萩市都市計画道路見直し方針（素案）の閲覧場所

市役所市政情報コーナー（本庁1階ロビー）、都市政策課、各総合事務所地域振興部門、萩市ホームページ

◆意見の提出方法

意見書の様式は任意の様式で構いません。

提出先へ郵送、FAX、メールされるか、都市政策課、各総合事務所地域振興部門へ直接ご提出ください。

◆提出先

〒758-8555 萩市大字江向510番地 萩市土木建築部都市政策課

FAX：0838-25-4011

メール：tosikei@city.hagi.lg.jp

◆問い合わせ

都市政策課 TEL：0838-25-3104

記者発表（配付）資料

令和4年11月25日

所属部課	部 長	課 長	担 当	連絡先
萩市土木建築部 都市政策課	吉屋 満	木村 宏	阿武 正樹	0838-25-3104

件 名	萩市都市計画マスタープラン(素案)に対する意見を募集 ～パブリックコメントの実施～
-----	---

萩市では、平成23年3月に現在の「萩市都市計画マスタープラン」を策定し、これまで都市づくりを推進してきましたが、策定からおおよそ10年が経過するため、近年の都市づくりを取り巻く情勢や萩市基本ビジョン等の関連計画を踏まえ、計画の見直しを進めています。

このたび、市民の皆様から広くご意見を伺うため、都市計画マスタープランの素案に対する意見募集を実施しますのでお知らせします。

◆「都市計画マスタープラン」とは

都市計画マスタープランとは、都市計画法第18条の2に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことをいいます。

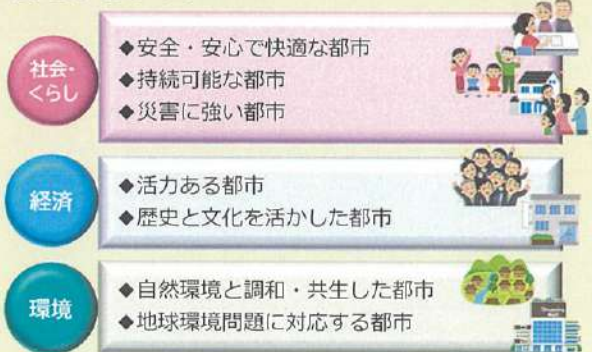
住民意見を反映し、長期的な視点に立った都市の将来像やその実現に向けた方針を明らかにし、社会経済動向を踏まえながら、都市づくりを進めていくための指針となるものです。

◆萩市都市計画マスタープランにおける将来都市像

自然・歴史・文化と共に
豊かさと活力あふれる都市 萩

◆目標とする都市の姿

様々な都市活動を持続的に展開できる都市を実現するため、『社会・暮らし』『経済』『環境』の3つの面から、目標とする都市の姿を示します。



【萩市都市計画マスタープラン(素案)に対する意見募集について】

◆意見の募集期間

令和4年12月1日(木)～令和5年1月6日(金)

◆萩市都市計画マスタープラン（素案）の閲覧場所

市役所市政情報コーナー（本庁1階ロビー）、都市政策課、観光課、各総合事務所地域振興部門、萩市ホームページ

◆意見の提出方法

意見書の様式は任意の様式で構いません。

提出先へ郵送、FAX、メールされるか、都市政策課、各総合事務所地域振興部門へ直接ご提出下さい。

◆提出先

〒758-8555 萩市大字江向510番地 萩市土木建築部都市政策課

FAX：0838-25-4011

メール：tosikei@city.hagi.lg.jp

◆問い合わせ

都市政策課 TEL：0838-25-3104

記者発表（配付）資料

令和4年11月25日

所管部課	部長	理事	萩陶芸家協会事務局（商工振興課内）			
			課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市商工観光部 商工振興課	小川 政則	山本 徹	山本 一也	原岡 隆	吉山 彩子	0838-25-3108

件名	～ふるさとの伝統工芸品「萩焼」に触れる～ 育英小学校での萩焼体験教室の実施について
----	---

萩陶芸家協会では、協会の陶芸家を講師として市内の小・中高校へ派遣して、児童・生徒たちに萩焼の特徴や技法を指導し、萩焼の制作体験を行う「萩焼体験教室」を育英小学校で開催します。今年度、小川小学校に続いて2校目となります。

記

- とき 11月28日（月）午前10時30分～午後12時30分
- ところ 萩市立育英小学校
（萩市大字須佐4373番地 校長：手嶋泰寛 電話 08387-6-2352）
- 生徒数 11人（3・4年生）
- 講師 さかくらぜん えもん 坂倉善右衛門氏（坂倉善右衛門窯 長門市）
- 内容 萩焼の由来や特徴、使い方について学んだ後、児童がてびねりで萩焼を制作し、作家といっしょに電動ロクロでの制作を体験します。
- 主催 萩陶芸家協会（会長 田中文夫）

※取材をご希望の場合は、萩市商工振興課 担当：吉山（0838-25-3108）までご連絡ください。なお、当日の様子は写真撮影しますので、画像等ご希望の場合は事務局までご連絡ください。



10月31日に実施した小川小学校での体験教室の様子

記者発表資料

令和4年11月29日

部 課 名	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	小川 政則	服部 哲也	角屋 祐一郎	高杉 正毅	0838-25-3160

件名	萩市緑の基本計画（素案）に対する意見を募集 ～パブリックコメントの実施～
----	---

萩市では、平成23年3月に現在の「萩市緑の基本計画」を策定し、これまで、緑化によるまちづくりに取り組んできましたが、策定から約10年が経過し、近年の社会情勢や萩市基本ビジョン等の関連計画を踏まえ、計画の見直しを進めています。

このたび、市民の皆様から広くご意見を伺うため、緑の基本計画の素案に対する意見募集を実施しますのでお知らせします。

■「緑の基本計画」とは

萩市の緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する施策を総合的・計画的に実施するために、目標と施策などを策定するもので、都市緑地法（第4条）に基づいた緑とオープンスペースの総合的な計画です。

■緑の基本計画の基本理念

「魅力ある歴史・文化・自然を感じ、
心がふれあう緑のまちづくり」



■系統別緑地の配置方針

計画に向けて、環境保全、レクリエーション、防災、景観の系統別に配置方針を示します。



【萩市緑の基本計画（素案）に対する意見募集について】

■意見の募集期間

令和4年12月1日(木)～令和5年1月6日(金)

■閲覧場所

市役所市政情報コーナー(本庁1階ロビー)、観光課、都市政策課、各総合事務所地域振興部門、萩市ホームページ

■意見書の提出方法

意見書の様式は任意の様式で構いません。

提出先へ郵送、FAX、メールされるか、観光課、各総合事務所地域振興部門へ直接ご提出下さい。

■提出先

〒758-0041 萩市大字江向602番地 萩・明倫学舎3号館内 萩市観光課花と緑の推進室

FAX：0838-26-0716

メール：kankouka@city.hagi.lg.jp

■問い合わせ先

観光課花と緑の推進室 TEL：0838-25-3160



記者発表（配付）資料

令和4年11月30日

所属部課	部長・館長	課長	係長	課長補佐・担当	連絡先
萩市商工観光部 萩・明倫学舎推進課	小川 政則	上田 知由	藤原 勝也	高杉 保江	0838-21-2018
所属部課	理事長	副理事長	事務局長	担当	連絡先
NPO萩明倫学舎	植山 幸三	齊藤久美子 中川 和美	田中 明子	伊藤 優香	0838-21-0304

件名	萩・明倫学舎開館5周年記念～学舎維新祭・ファイナルイベント～ 「萩・明倫学舎のクリスマス」を開催します！
----	--

今年は、萩観光キャンペーン「5 (GO) TO 萩」の一環として、開館5周年記念「学舎維新祭」を実施してまいりました。このファイナルイベントとして**「萩・明倫学舎のクリスマス」**を下記のとおり開催します。

★クリスマスライトアップ

- ・期 間：12月9日（金）～令和5年1月9日（月・祝）
午後5時30分～午後9時
- ・場 所：萩・明倫学舎本館正面玄関付近



★ライトアップ点灯式

- ・日 時：12月9日（金）午後5時～午後5時30分（雨天決行）
- ・場 所：萩・明倫学舎本館正面玄関付近
- ・内 容：①萩光塩学院高等学校吹奏楽部による演奏
②市長によるライトアップ点灯



★クリスマスコンサート

①クリスマスソング合唱&ハンドベル

- ・日 時：12月24日（土）午後5時～午後6時
- ・場 所：萩・明倫学舎本館1階インフォメーションセンター
- ・出演者：F i o r e H a g i、萩男声合唱団「A」、萩高等学校合唱部、ベルクワイア

②レコードコンサート

- ・日 時：12月25日（日）午後6時～午後7時
- ・場 所：萩・明倫学舎本館1階インフォメーションセンター

★クリスマスマーケット

- ・日 時：12月24日（土）・25日（日）午後4時～午後7時
- ・場 所：萩・明倫学舎本館正面玄関付近
- ・内 容：市内業者による萩の美味しいものや雑貨の販売





萩・明倫学舎
開館5周年～学舎維新祭Final～
萩・明倫学舎のクリスマス

クリスマスライトアップ

会場：萩・明倫学舎 本館正面玄関付近

12/9(金)17:00～点灯式 萩光塩学院高等学校吹奏楽部演奏
※雨天決行

12月9日(金)～1月9日(月)(祝)

17:30～21:00



クリスマスマーケット

会場：萩・明倫学舎 本館正面玄関付近

12月24日(土)・25日(日) (各日16:00～19:00)



クリスマスコンサート

会場：萩・明倫学舎 本館インフォメーションセンター

12月24日(土)17:00～

合唱とハンドベルのコンサート

出演：FioreHagi、萩男声合唱団「A」、萩高等学校合唱部、ベルクワイア



マルシェ開催時間限定！
風船配布！
(先着子ども100名)

12月25日(土)18:00～

レコードコンサート

12/9～1/9の夜間(17:00～21:00) 駐車場無料開放！

クリスマスマーケット 出店者

12/24 (土) 出店

Nero Bake

Gera Gera

Panadería KIKI

そらいろ菓子店

かばやんのカレー屋さん

マルハギ物産

yamamichi食堂

スミダ商店

エコプラザ萩

etc...

12/25 (日) 出店

Leather Work#23

山田フルーツファーム

そらいろ菓子店

かばやんのカレー屋さん

マルハギ物産

yamamichi食堂

スミダ商店

エコプラザ萩

etc...

出店者情報随時更新中！
こちらをご覧ください。



NPO萩明倫学舎
HP



Facebook



Instagram

問合せ
■萩・明倫学舎
0838-21-2018

記者発表（配布）資料

令和4年11月30日

担当部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	大塚 喜彦	日笠 正昭	梶本 学 伊藤 史哉	0838-25-4195

件名	美味しい！萩の地魚グルメキャンペーン 第一弾 「送料無料！キャンペーン特別お取り寄せセット」の販売について
----	--

「萩・魚まつり」の代替イベントとして、萩のブランド魚をはじめとする旬の地魚の消費拡大と魚食普及を目的に「美味しい！萩の地魚グルメキャンペーン」を実施します。

この度、第一弾として、「送料無料！キャンペーン特別お取り寄せセット」の販売を下記のとおり行います。

記

■第一弾！ 送料無料！キャンペーン特別お取り寄せセットについて

○販売開始 令和4年12月1日（木）午前9時30分～

○概要 道の駅や直売所のおすすめ水産加工品の詰め合わせセットをキャンペーン特別でご用意。
萩・魚まつり実行委員会が支援し、送料無料でお送りします。

◎お取り寄せ商品・提供数について（商品画像はイメージです） ※配送はいずれも冷凍便

◎ 萩のブランド魚セット（提供数 50 セット）

- ・内 容 萩産 剣先イカー一夜干し、萩産 瀬つきあじ一夜干し
県産 あまだい一夜干し、県産のどぐろ一夜干し
- ・問合せ先 道の駅「萩しーまーと」電話：0838-24-4937
- ・申し込み オンラインショップ注文のみの対応
決済手数料等はおお客様負担となります
萩しーまーと HP アドレス <http://seamart.axis.or.jp/>



◎ JF江崎フレッシュかあちゃんの干物セット（提供数 20 セット）

- ・内 容 あまだい、レンコダイ、
イトヨリダイ、金太郎
※すべて萩産
- ・問合せ先 道の駅「ゆとりパークたまがわ」
電話：08387-2-1150
- ・申し込み 電話またはFAX（08387-2-1011）



◎ 須佐のイカ大満足セット（提供数 50 セット）

- ・内 容 剣先イカ刺身、剣先イカー一夜干し、
剣先イカ飯、剣先イカ天日干し、
イカフライ、豆イカ、
イカ墨アイス、生ひじき
- ・問合せ先 いかマルシェ 電話：08387-6-3380
- ・申し込み 電話またはFAX（08387-6-3380）



○価 格 4,500 円（税・送料込）

○主 催 萩・魚まつり実行委員会（会長：長岡 利憲）

○共 催 山口県漁業協同組合はぎ統括支店、萩市

☆事前告知！

美味しい！萩の地魚グルメキャンペーン 第二弾！

萩の地魚特別メニュー お披露目会を開催します！

キャンペーン第二弾として、令和5年1月5日（木）より開催する、「美味しい！萩の地魚プレゼントキャンペーン」参加店舗のうち、6店舗で実施する期間限定の特別メニューの披露をマスコミの皆様向けに、以下のとおり開催させていただきます。

（後日、改めて詳細等は記者発表いたします）

○日 時：令和4年12月27日（火）午後3時～

○場 所：萩・明倫学舎2階 特別応接室（萩市江向602番地）

○内 容：（1）実行委員会長挨拶

（2）参加店舗による料理説明

（3）試食

■第二弾の取組について

開催期間	令和5年1月5日（木）～3月26日（日）
開催場所	市内飲食店・宿泊施設（27か所）、道の駅/萩シーマーと、道の駅/ゆとりパークたまがわ、道の駅/萩・さんさん三見、いかマルシェ
実施内容 （予定）	（1）テーマは「あげる」！期間限定の萩の地魚特別メニューの提供 （2）天然とらふぐセットなどが当たる！美味しい！萩の地魚プレゼントキャンペーン （3）美味しい！地魚イベントの開催



第17回日本ジオパークネットワーク全国研修会に参加

2022年11月21日から23日の3日間、栗駒山麓ジオパーク（宮城県栗原市）で「“守る”事で地域を発展させる—ジオパークにおける地質遺産の保全と活用を考える—」というテーマの研修会が開かれ、伊藤事務局長が参加しました。約70名の参加者がジオパーク活動の経験年数で経験者コースとビギナーコースに分かれてグループワークや現地見学をしました。

栗駒山麓ジオパークでは、平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震に伴って発生した斜面災害の跡地で、日本最大級の地滑り地である荒砥沢地滑り地をジオサイトとし、保全しながら活用を図る取り組みを進めています。現地見学とグループディスカッションで、保全すべき対象とその価値や脅威、保全する手法と担い手について理解を深め、最後にグループごとに、保全計画を検討している各地のジオパークのジオサイトを題材に保全計画を提案するプレゼンテーションを行いました。

荒砥沢地滑り地は新たな植生が入ってくるなど経年変化の激しく、どこに価値を見だし、保全していくか難しい地質遺産であり、萩においてもイラオ火山灰層観察施設や新たに見つかった弥富の溶岩流露頭の保全について同様の課題があります。考え方や手法について参考となる研修でした。



荒砥沢地滑り地。崩落崖の下から見える地層



文化サイト・長屋門～富農の象徴

萩市議会議員研修会を行いました

11月4日、伊藤事務局長が萩市議会議員の皆様に「ジオパークについて」研修会を行いました。

長時間になりましたが、熱心に説明を聞いていただき、沢山のご質問やご意見をいただき、活発な意見交換となりました。

貴重な機会を作って頂いた萩市議会の皆様に感謝するとともに、頂いたご意見を参考にこれからもしっかりと取り組んで参ります。



12月の予定

● 地球を食べる食堂～青野山火山群と徳佐りんご編～ 12月4日（日）10:00～13:00 集合場所：阿東地域交流センター 内容：りんご園の作業見学や徳佐盆地の絶景を堪能し、徳佐りんごを使った特製タコライスを食べます 料金：2000円 定員：先着15名 主催・問い合わせ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

○ geoとも（萩ジオ友の会）定例会 12月17日（土）内容：展覧会やジオ探訪の振り返り 主催・問い合わせ：geoとも 桂（0838-21-7173）、中西（080-8747-9383）

● 萩ジオアカデミー#特別編 新発見！阿武町奈古の炭酸泉のナゾ 12月18日（日）10:00～15:00 集合場所：阿武町民センター 内容：阿武町奈古の山奥に、鍾乳洞の中のような世にも不思議な景色があります。今年、学術論文や学会で報告されたばかりの最新情報を聞き、現地に行ってみましょう 料金：1000円 定員：先着20名 主催・問い合わせ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.93

萩ジオパーク推進協議会

| 2022年11月30日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 https://hagi-geopark.jp

🌐 https://www.facebook.com/HagiGeoProject

ジオパーク講座で大地と人のつながりを感じる秋！

過ごしやすい気候の中、11月は萩ジオパークでも講座盛りだくさんの月となりました。



<11月5日 萩ジオアカデミー>

神戸大学の清杉孝司先生を講師に、萩市弥富で萩ジオアカデミー2022②「小さな火山の大家族・阿武火山群のひみつを探ろう」を開催しました。午前は火山の基本的な知識から最新の話題までお話を聞き、昼食は『そば処 龍の里やどみ』で火山の恵みを味わいました。午後は1年前に新たに見つかった露頭で、参加者一人一人が地層をスケッチ。40万年前にこの場所で何が起きたのかを考えました。

<11月7日 大地の遊び人養成講座>

山口大学の有志の学生さんたちと一緒に、阿武町筒尾の秋を満喫しました。ギ・パドラーズの高井一さんの案内で山を散策して人と自然の関わりに思いを馳せた後、昼食は手分けして自分たちで作りしました。鉄鍋で炊いた新米と地物野菜でつくった豚汁に舌鼓を打ちながら、今後も定期的に集まって遊び、自然の中で暮らすための知識や技術を身に付けていこう、という話になりました。

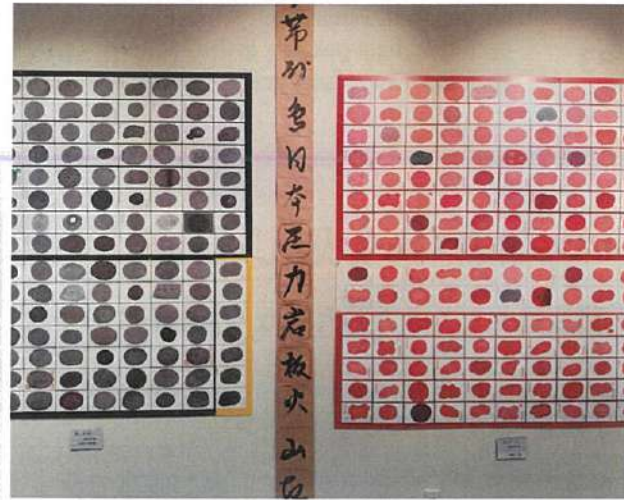


<11月26日 地球を食べる食堂>

弥富の特産「蕎麦」を題材に「龍が通った道と弥富そば編」を開催しました。製粉作業を見学しながら生産の知恵や工夫のお話を聞いた後、置ヶ淵でそば生産を支える溶岩の大地の絶景を堪能しました。最後に蕎麦を自分で切って職人技の凄さを体感し、お待ちかねの実食タイム。食の背景を知ること、より一層美味しく味わっていただけたようです。



萩ジオ友の会の展覧会「ジオパークからアートが生まれた！」



11月10日から1週間、萩明倫学舎3号館市民ギャラリーにて、**萩ジオ友の会**が展覧会を開催しました。萩ジオ友の会は、2017年の萩ジオマスター講座を修了した人を中心に、萩の大地を楽しむ仲間が集まった団体で、これまでにジオパークにまつわる様々な場所を探访してきました。見て、歩いて、触ってきた中で感じたこと、ひらめいたことを会員それぞれがアートで表現しており、今回多くの人に見ていただけるように、展覧会を開きました。

期間中、約280人の方が来館され、会員が作り上げた、パワーを放つ作品を楽しまれました。



畳ヶ淵交流実行委員会「龍が通った道まつり」

畳ヶ淵交流実行委員会による「龍が通った道まつり」が開催されました。もともと7月に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い延期され、11月20日に行われました。今回は市内外から20名の参加があり、マイクロバスで小川地区の上の原台地、龍麟郷を巡りました。上の原台地では実際に住んでおられる吉野貢さんが、龍麟郷では小川出身のジオガイド・松井菜穂さんが成り立ちなどの説明をされました。

また、伊良尾山の噴火によってできた場所であることから、火山の噴火実験を行ったり、地形模型の色塗りをしたりして、参加者は自分たちが立っている大地が火山の噴火によって出来た場所であることを感じ取っている様子でした。



日本エコミュージアム研究会全国大会 in 萩

11月19日、20日に日本エコミュージアム研究会全国大会が萩市で開催されました。エコミュージアムとは、地域において、住民の参加によって、その地域で受け継がれてきた自然や文化、生活様式を含めた環境を、持続可能な方法で研究・保存・展示・活用していくという考え方のことです。

萩はエコミュージアムである萩まちじゅう博物館とジオパークの取り組みがそれぞれで行われていることから研修の地となり、19日は**萩ジオツーリズム協会**の川岸会長が萩ジオパーク活動の取組みの講演と

ビジターセンターの展示解説を行いました。実際に活動している川岸会長のお話は分かりやすく、熱心に聞いておられました。20日は笠山ジオガイドツアーに参加し、椿群生林でネイチャーゲームを楽しんだり、石切り場で座って波の音を聞くなど五感を使ったガイドツアーを楽しんでいました。



大井小中学校で火山実験！



11月10日は大井小中学校にお邪魔しました。大井地区は「阿武火山群」のうち3つ（鶏山、羽賀台、七重）がありますが、それを実験で作ろう、という授業です。

粉に水を混ぜてドロドロのマグマをつかって噴火させ、山ができる様子を観察します。混ぜる水の量を増やしてマグマの粘り気を変えると...「さっきより広がった!」「でも高さが無いね」。専門員が話さずとも、マグマと火山の関係に自分たちで気が付いたようです。

最後に火山と人の暮らしの関わりについてのお話をしており、終始感嘆の声が上がる、発見の多い時間になったようです。

山口大学の学生実習

山口大学理学部では、学生実習の場所として、萩ジオパークのジオサイトを利用しておられます。本年度も地球科学実験の巡検で30人あまりの学生が笠山山麓とイラオ火山灰層観察施設を訪れました。笠山での課題は地形図を意識しながら北側の遊歩道を歩き、溶岩流の上へのスケッチ。全体像、流れた方向、気になった場所は少し詳細に記録します。午後からはイラオ火山灰層観察施設で火山灰などの火山噴出物が降り積もった様子をスケッチしましたが、その前に繁茂した苔などを削ってきれいにする作業を行いました。お陰様でしばらくは新鮮な状態で見学できます。ありがとうございました。



萩市ジオパーク活動補助事業についてうれしい活動報告がありました!!

ふるさと発信プロジェクト【萩市立須佐中学校】



須佐の大地やその大地で収穫される特産品などを切り絵でデザインし、商品化する事業です。

保護者や地域の方々と意見を出し合い、生徒が自分たちで会社を立ち上げました。

商品開発部は、みんなからの意見をもとに色や配置を、色見本を使いながら伊達先生と一緒に検討しました。財務部は、経費から発注数を検討し、いかマルシェへの出店について須佐おもてなし協会の石田さんに相談しました。販売促進部は、吉田須佐公民館長からアドバイスを受けてチラシを作成し、育英小学校へ持参して宣伝しました。また、はぎビズ獅子野さんからプレスリリースを学び実施しました。このほか、防災無線や文化祭でコマーシャルを行うなど宣伝に努めました。

いかマルシェ販売イベントや須佐地域元気もりもり祭りでは、接客や商品説明、会計、アンケート調査などみんなで役割分担して一生懸命取り組みました。現在も、いかマルシェ、萩・明倫学舎、萩博物館、龍の里やどみなどで、デザイン入りトートバッグなどを販売していますので是非お買い求めください。



がんばれ! 半田くん

原作：わっきー教授 画：白玉だんご

第74話 産業と技術革新の基盤をつくろう



第75話 人や国の不平等をなくそう



わっきー教授のつぶやき

今回は、
SDGs の目
標 9 と目標
10 につい
て、半田くん
たちと考え
てみました。



SDGs 目標 9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」というテーマを簡単に言えば、技術を向上させて産業を発展させようということです。たぶん、世界中の国や会社などの組織は、みんなそうしたいと思っているに違いありません。でも SDGs の本当の目標は、世界中の人々の生活水準をひとしく向上させることです。世界には、道路や線路などの交通インフラが整っていないかったり、インターネットが利用できない途上国がたくさんあります。日本のような先進国は、途上国への支援を忘れてはいけません。でも、それは「情けはひとのためならず」です。私たちは一つの地球に住んでいるので、世界中の人々の生活水準が等しく向上するような活動によって、私たちの生活環境にも良い影響を与えることができます。この目標について考えるためには、まず自分の家のインフラについて、考えてみるのが第一歩です。上水道はどこからどのように供給されていますか？トイレや台所の廃液は、どのようなシステムで下水道へ流れていくのですか？電気はどこで発電されて、どのようなルートで自分の家に到達するのでしょうか？1つ1つ調べることから始めてみましょう。最近、洪水などで、断水したり、夏や冬の電気供給のピーク時に節電要請があったり、計画停電も発生しています。そのような事態に備えたり、そうならないための対策を考えるためにも、まず

身の回りのインフラについて勉強してみましょう。そして、途上国と

の違いにも、目を向けていきたいものです。

SDGs 目標 10 「人や国の不平等をなくそう」は、「だれひとり取り残さない」という SDGs の基本理念の根幹部分にあたります。日本でも、個人レベルで不平等を感じる場合がありますね。半田君も、おかずの量やお小遣いの不平等に不満があるようでしたね。でも世界をみると人種差別やジェンダーの差別、宗派の差別、国家間の差別など、大きな不平等がたくさんあります。世界では、最も裕福な 26 人が所得の低い 38 億人分の総資産と同じ規模の資産を持っていると言われています。そして世界各国の経済や金融は、これらのお金持ちに有利に働くシステムとなっています。途上国では、しばしば非常に低賃金で労働を強いられていて、SDGs 目標 4 「質の高い教育をみんなに」についての「わっきー教授のつぶやき」でも取り上げましたが、児童労働なども問題になっています。ホームレスなどの低所得者が増えており、コロナの蔓延で、貧富の差が、命の格差になっています。無職の人や非正規雇用の人々が経済的な理由で受診できず、さまざまな病気で死亡するケースが多々あります。途上国の立場の弱い人を助ける方法としては、適正価格で取引ができるようなシステムであるフェアトレードで取引された商品を購入することがあります。ユニセフなどを通じて寄付することも可能でしょう。ただし途上国への支援も大切ですが、まずは不平等に対して、違いを認め合うことが第一歩だと思います。自分の身の回りの差別や偏見について考えて、個人一人一人を大切に思う気持ちを育てることが一番大切なことだと思います。

